

第6節 長田区

(1) 母子保健事業

①子育て情報発信

「ためまっぷながた」による情報発信

地域協働課による地域の子育てイベントを発信する Web サイト「ためまっぷながた」の利用を推進し、子育て情報の発信に努める。

②ながたっ子サポート隊 情報交換会・スキルアップ講座

目的：子育て支援養成講座修了者、主任児童委員、マエストロ養成講座修了者等が「ながたっ子サポート隊」として登録し、サークル支援や見守り等、地域の子育て支援を行う。

内容：新型コロナウイルス感染症が徐々に落ち着き、地域での活動が再開できるよう、コロナ禍での子育ての現状や課題について、講座を開催し、今後の活動内容について検討した。サポート隊の PR 動画や活動時のストラップ作成等により、活動しやすい環境とモチベーションアップを図った。

*ながたっ子サポート隊登録者 26 人（2022 年度（令和 4 年度）末）

③ハッピーむし歯予防事業

目的：子どものう蝕有病率やむし歯の未処置歯率が高い長田区において、妊娠中からの啓発や歯磨き指導などを区内の関係機関と連携しながら実施することで、むし歯予防、及びむし歯治療を推進する。

内容：ア 長田区むし歯予防のための検討会の開催

2023 年（令和 5 年）2 月 7 日（火）

イ 関係機関によるむし歯予防健康教育の実施

ウ チラシ・歯ブラシの配布による啓発

(1) 1 歳 6 か月健診、3 歳児健診時にリーフレット・歯ブラシを配布

(2) 4 か月健診の案内にリーフレットを同封・歯ブラシの配布

(3) 9 か月児健診時用に長田区歯科医師会がリーフレットを作成、健診案内に同封

(4) イベントや子育てサークルでリーフレット・歯ブラシを配布

エ 妊婦のむし歯予防の啓発

リーフレットを母子手帳交付時に配布

オ ひとまち出合いフェスティバルでのむし歯予防に関する情報を展示

④まち育てサポーターの配置

目的：コロナ禍の影響で中止しているサークルが安心安全に再開、継続できるよう助言を行う。

内容：地域協働課にまち育てサポーター 1名配置

⑤命の感動体験事業

目的：小学生が区内の乳幼児と触れ合い、その母親から出産育児の様子を聞き、乳幼児の成長をみることで、命の大切さや生きる力を感じてもらう。

(2022年度(令和4年度)は助産師による講話のみ)

内容：

対象者	実施状況
御蔵小学校6年生 21人	令和4年9月26日
池田小学校6年生 50人	令和4年10月21日
室内小学校6年生 26人	令和4年9月13日
丸山ひばり小学校6年生 45人	令和4年12月15日

(2) 成人・高齢者保健事業

①多職種連携による地域のネットワーク形成と在宅生活に関する情報発信

目的：高齢化が進む中で、区民の方が最後まで住み慣れた自宅で暮らし続けていけるよう保健・医療・介護に関する専門職種の連携を図ると同時に、在宅療養が必要になった場合に必要なサービスを適切に選択できるよう情報発信を行う。

2019年度(令和元年度)は区民に対しフォーラムを実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年度(令和2年度)～2022年度(令和4年度)中止

②認知症対策(～長田区地域と進める認知症早期発見システムの構築～)

目的：高齢化率の高い長田区において、高齢者を支援する多くの関係機関や団体等とともに「長田区地域と進める認知症早期発見システム構築検討会」を設置して、認知症の早期発見・早期対応のための地域における連携協力体制の整備と総合的・継続的な支援対策の仕組みづくりを検討し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざす(2022年度(令和4年度)は下記の取り組みを実施)。

内容：

ア 将来あんしん登録制度

登録者134人(2023年(令和5年)3月末現在)

介護予防啓発講演会

テーマ：リハビリ専門職による介護予防・フレイル予防・認知症予防体操

18名参加

イ ご近所見守りシートの活用

あんしんすこやかセンターを通して地域の支援者へ配布、ホームページの掲載

ウ 認知症SOSネットワーク

認知症サポーター養成講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため区主催のものは中止

エ 認知症ケアに携わる専門職の認知症対応力向上研修

認知症の方への意志決定支援について

講師：西市民病院認知症疾患医療センター 木原 武士先生

2022年（令和4年）7月12日 64名参加

オ 認知症早期発見システム構築検討会の開催

長田区将来あんしん登録制度を廃止し、神戸市安心登録事業への一本化について意見を図り来年度以降の長田区のめざす方向性について検討した（2023年（令和5年）2月21日）

カ 高齢者声かけ・見守り対応訓練の実施

認知症になっても安心して住み続けられるまちづくりを目指して、地域で認知症サポーター養成講座と訓練を開催。

(1) 真野真陽あんしんすこやかセンター圏域（2023年（令和5年）2月13日開催/72人参加）

(2) 丸山あんしんすこやかセンター圏域（2022年（令和4年）12月12日開催/39人参加）

③結核啓発事業

ア 「結核ハイリスク健診」

目的：高齢者や外国人など健診を受ける機会の少ない人に対して結核健診の場を提供し、結核の早期発見・早期診断、結核予防の啓発を図る。

内容：胸部X線検査・喀痰検査（必要時）

2022年（令和4年）10月23日（日） 大国公園（受診者33人、内外国人18人）